



[企画展]

東京 ←→ 神戸

昭和の東海道

「六大都市」をめぐる。

ミュージアムで
地図のある風景を楽しみませんか？



上=「東海道パノラマ地図」/昭和3(1928)年
下=「東海道沿線旅行案内図」/昭和5(1930)年

横浜都市発展記念館

Museum of Yokohama Urban History

〒231-0021 横浜市中区日本大通12

TEL 045-663-2424 FAX 045-663-2453

www.tohatsu.city.yokohama.jp/

2011年 4月16日(土) ▶ 6月26日(日)

開館時間▶▶午前9時30分～午後5時00分(入館は午後4時30分まで)

休館日▶▶毎週月曜日および5月6日(金)

●ただし、5月2日(月)は開館します。

入館料▶▶一般300円、小・中学生150円(常設展も含む)

●毎週土曜日および6月2日(木)、横浜市内の小・中学生と高校生は無料です。

主催▶▶横浜都市発展記念館

共催▶▶横浜市教育委員会

協力▶▶横浜高速鉄道株式会社

後援▶▶朝日新聞横浜総局/神奈川新聞社/日本経済新聞社横浜支局
毎日新聞横浜支局/読売新聞東京本社横浜支局/NHK横浜放送局/tvkk



東京タワー／昭和35(1960)年頃
溝口英明氏寄贈絵葉書



「東洋唯一東京地下鉄道」
昭和2(1927)年頃

東京→神戸 昭和の東海道 「六大都市」をめぐる。

昭和の戦前・戦後を通じ、かつて「六大都市」と称された東京と横浜、名古屋、京都、そして大阪と神戸。これらの都市は、国土の最も重要な軸である東海道に沿って分布し、昭和の「東海道」、つまり東海道本線(東京-神戸)・東海道新幹線という鉄道と、国道1号、東名・名神高速という自動車道路などの発達とともに、日本を代表する魅力的な巨大都市に発展しました。観光旅行がブームとなった昭和はじめ、そして、戦災から復興し高度経済成長の始まった昭和30年代には、都市地図や名所絵葉書、観光旅行案内など、日本の地理を描いた印刷物が数多く作成されました。この企画展では、当館等で所蔵するそれらの地理資料をもとに、「六大都市」とそれを結んだ「東海道」の姿を紹介します。



「京都遊覧案内」
昭和10(1935)年頃



「京都ホテル御案内」
昭和5(1930)年頃

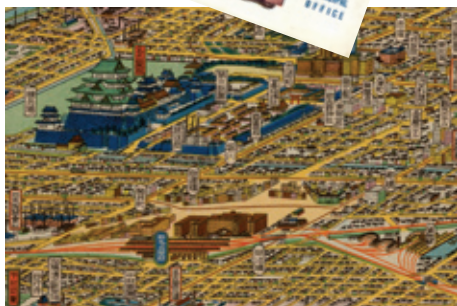
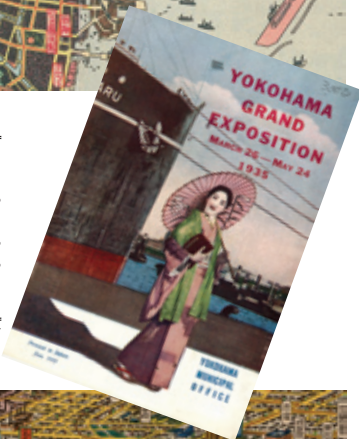


「大阪風景」
昭和35(1960)年頃
溝口英明氏寄贈



横浜／昭和4(1929)年

「How to See YOKOHAMA」
昭和10(1935)年



吉田初三郎「名古屋市鳥瞰図」／昭和11(1936)年



名古屋駅前／昭和35(1960)年頃／溝口英明氏寄贈絵葉書

展示内容

当館3階企画展示室

第①部 昭和の「六大都市」の旅

- (1) 神戸 (2) 大阪 (3) 京都 (4) 名古屋 (5) 横浜 (6) 東京

第②部 昭和の「東海道」～「六大都市」のネットワーク

- (1) 黄金時代の東海道本線[東京-神戸]
(2) 東海道新幹線の開通
(3) 東海道から国道1号、東名・名神高速道路へ
(4) 航空機の就航

当館1階旧第一玄関(無料ゾーン)

映像コーナー

各都市の昭和期の映像

*映像コーナーのみ
無料でご覧いただけます。

担当者による展示解説 および上映会

- (1) 4月30日㊥
- (2) 5月1日㊥
- (3) 5月3日㊥
- (4) 5月4日㊥
- (5) 6月5日㊥
- (6) 6月19日㊥

【上映予定】
新日本地理映画
「東海道の今と昔」
(昭和33年、約21分)

▶各回午後2時00分より
*ご参加には入館料が必要です。

交通アクセス

東急東横・みなとみらい線日本大通り駅(3番出口)0分
JR京浜東北・根岸線関内駅(南口)から徒歩約10分
横浜市営地下鉄ブルーライン関内駅(1番出口)から徒歩約10分
横浜市営バス「日本大通り駅県庁前」から徒歩1分



大阪駅前／昭和35(1960)年頃／溝口英明氏寄贈絵葉書



「神戸市内絵図」／昭和6(1931)年頃



「港は神戸」／昭和8(1933)年頃

